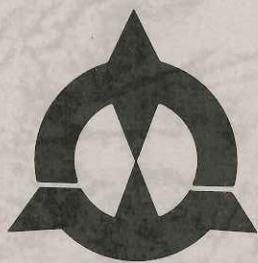


勝山市のすがた

平成 2 年度



勝 山 市

は し が き

ここに平成2年度版「勝山市のすがた」を刊行いたします。

この統計書は、勝山市の人口、産業、経済、教育など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的かつ系統的に収録いたしました。本書が各方面において広く利用され、市勢の動向の的確な把握と、現状の正しい認識に役立つことができれば幸いです。

編集にあたりましては、内容の整備に努めましたが、なお不備な点があるかと思えます。今後とも各方面からご指導をいただき、より一層内容の充実を図ってまいりたいと存じます。

最後に、本書の刊行にあたり貴重な資料の提供ならびにご協力をいただきました関係各位に対し厚くお礼申し上げます。

平成2年9月

勝山市長 今井 三右衛門

目 次

★自 然	1	20. 通勤・通学別流出人口〔15歳以上〕	18
1. 市制施行及び市章の説明	1	21. 通勤・通学別流入人口〔15歳以上〕	18
2. 地 勢	1	22. 昼間人口	18
3. 位 置	1	★行 政	19
4. 土 地	1	23. 歴代市長	19
5. 沿 革	2	24. 歴代助役	19
6. 産 業	2	25. 歴代収入役	20
7. 面 積	3	26. 市職員数	20
★歴 史	4	27. 勝山市行政機構図	21
8. 勝山市の歴史	4	28. 最近の選挙投票状況	23
★市民生活	9	29. 地区別基本選挙人名簿登録者数	23
★気 象	11	30. 市議会の機構	25
9. 気象の概況	11	31. 議会活動状況	25
10. 過去の気象最高(低)記録	12	32. 請願陳情処理状況	26
11. 年別最深積雪	12	33. 歴代の市議会議長と副議長	27
12. 月別平均気温・降水量の準平年値	12	34. 市議会議員	27
★世帯と人口	13	★財 政	28
13. 世帯数と人口	13	35. 平成2年度一般会計予算	28
14. 地区別世帯数及び人口	14	36. 平成元年度一般会計歳入歳出決算	29
15. 最近10ヶ年の人口動態	15	37. 平成2年度特別会計予算	29
16. 人口動態の推移	15	38. 平成元年度特別会計決算	30
17. 年令(5歳階級)別人口	16	39. 平成元年度市税収入及び市税負担状況	31
18. 産業分類別・従業上の地位別就業者	17	40. 平成元年度市税収入割合状況(グラフ)	31
19. 人口集中地区〔DID〕	17	41. 市税の推移	32
		42. 市有財産の状況	32

★教育文化	33	69. 保有山林面積規模別農家数	51
43. 教育委員	33	70. 林野総面積	51
44. 教育委員会事務局機構	33	71. 造林伐採面積	52
45. 学校別児童生徒数	33	72. 地区別山林面積	53
46. 中学校卒業状況	34	73. 市有林の状況	53
47. 学校(教職員・生徒児童数)	34	74. 林産物	54
48. 高等学校卒業状況	35	★事業所	55
49. 高等学校卒業男女別進路比較表	35	75. 産業分類別事業所数	
50. 幼稚園の幼児数・教職員数等	35	従業者数の推移(民営+公営)	55
51. 幼稚園年令別幼児数	36	76. 規模別産業大分類別事業所数及び	
52. 公民館、市立図書館	36	従業者数	57
53. 教養娯楽と世帯	36	77. 市別経営組織別事業所数及び従業上	
54. 勝山市の文化財	37	の地位別従業者数	59
55. 勝山市内発掘化石・恐竜の種類	43	78. 産業別就業人口	61
56. 勝山市の文化財分布図	45	★工 業	63
★農 業	46	79. 工業の推移	63
57. 農家戸数と人口	46	80. 産業分類別工業の概況	63
58. 農家人口と就業状態	46	81. 市町村別繊維産業製造品出荷額	
59. 家畜飼養農家と家畜、家きん、頭羽数	46	(昭和63年)	64
60. 3類1等裸米政府売渡価格の推移	46	82. 繊維産業業種別企業分布状況	65
61. 年次別産米売渡額	47	83. 県内規模別設備状況	67
62. 専業・兼業農家数	47	(A) 広幅織物設備	67
63. 経営耕地面積	47	(B) 撚糸設備	69
64. 経営規模別農家数	47	(C) 仮より設備	71
65. 地区別農産物販売別農家数	48	84. 無籽織機の概況	71
66. 地区別農用機械所有台数	48	★商 業	72
67. 地区別農業の状態	49	85. 商業の実態	72
68. 作物別収穫(栽培)面積	49	86. 従業者規模別商店数	72
★林 業	51		

87. 従業者規模別飲食店数	72	112. 一般廃棄物処理状況(年度別)	84
88. 県下7市の産業の概況	73	113. 環境衛生施設数	85
★市民所得	75	114. 医療関係施設	85
89. 勝山市の概況	75	115. 医療関係者(就業者数)	85
90. 1人当りの市(県、国)民所得	75	116. 結核検診受診状況	86
91. 関連指標	75	117. 成人病検診受診状況	86
92. 昭和62年度主要項目別分配所得	76	118. 予防接種の状況	87
93. 産業別市内純生産(帰属利子控除前)	76	119. 死因別死亡者数	87
★社 会	77	120. 国民健康保険病類別疾病	88
94. 生活保護の状況	77	★治安消防	89
95. 市営住宅	77	(警 察)	
96. 年次別共同募金の状況	77	121. 刑法犯罪の発生・検挙の状況	89
97. 歳末たすけあい募金高	78	122. 交通事故	89
98. 国民年金加入状況	78	123. 月別交通事故発生状況(人身事故)	90
99. 国民年金受給状況	78	124. 運転者年令別交通事故発生状況 (人身事故)	90
100. 福祉年金の状況	79	(消 防)	
101. 教育福祉会館の施設	79	125. 消防機構	91
102. 教育福祉会館利用状況	79	126. 消防職員の現勢及び配置	91
103. 市民会館の施設	80	127. 無線通信施設(超短波)	92
104. 市民会館利用状況	80	128. 消防団員の現況及び配置	92
105. 保育所の状況	81	129. 救急救助用器具保有数	93
106. 児童センター	81	130. 消防車輛等の所有数	93
★保険衛生	83	131. 消防水利現況	93
107. 国民健康保険加入状況	83	132. 火災件数	94
108. 保険税収納状況	83	133. 救急出動件数	94
109. 法定伝染病・発生状況	83	★生活環境	95
110. 保険税負担額及び給付費用状況	84	134. 交通災害共済年度別状況	95
111. 1人当りの医療費と保険税	84		

135. 交通量調査	95	★労働	106
136. 交通安全施設の状況	97	155. 一般職業紹介状況	106
137. 公害発生施設届出状況	97	156. 雇用保険給付状況	106
★建設	99	★運輸・通信	107
138. 道路の状況	99	157. 自動車保有台数	107
139. 国道整備状況	99	158. 電話設置状況	107
140. 主要地方整備状況	99	159. 郵便局及びその他の施設	108
141. 一般県道整備状況	100	160. 年賀郵便物取扱状況	108
142. 市道整備状況	100	161. 郵便物取扱状況	108
143. 橋梁の状況	101	★特産物	108
144. 普通世帯住居の種類・住宅の所有 関係別住居の状況	101	162. 勝山市の主な特産物	108
★都市計画	102	★観光	109
145. 都市計画用途指定地域	102	163. 私鉄主要駅乗降客状況	109
146. 防火地域	102	164. 観光客入込と消費額状況(昭和63年)	111
147. 都市計画道路	102	165. 観光地月別入込状況調査(昭和63年)	111
148. 都市公園	103	166. 観光地入込観光客調査(昭和63年)	113
149. 土地区画整理事業	103	167. 東山いこいの森利用状況	115
★上水道	104	168. 雁が原青少年旅行村利用状況	115
150. 水道普及状況	104	169. 海洋センター利用状況	116
151. 水道給水状況	104	170. 勤労青少年体育センター利用状況	116
★下水道	105	171. 林業者トレーニングセンター利用状況	116
152. 下水道計画概要	105	172. 市営体育館利用状況	116
153. 浄化センター施設の概要	105	173. 勤労婦人センター利用状況	116
154. 下水道整備普及状況	106	174. 市内観光案内図	117
		★その他	119
		主な官公舎・機関等	119

凡

例

1. 本書は勝山市に関する市勢の各般にわたる基礎的な統計資料を収録したものである。
2. 本書は平成元年、または、平成元年度の統計資料を主として収録し、比較対照の便を考慮して過去の資料も合わせて掲載してある。
3. 資料は各官公庁、団体、会社および庁内各課などからの提供・報告または当課において統計資料から直接収集したものである。
4. 資料の出所名は各表の右下に掲げ、年次、年度、表中の数字の単位は表の右上に掲げたが、一見して明らかなものは省略してある。
5. 数字の単位未満は四捨五入したので、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。
6. 統計表中「年次」とあるのは年間（1月～12月）、「年度」とあるのは年度間（4月～翌3月）を示している。
7. 統計表中の符号の用途は次のとおりである。
 - 「—」皆無または該当数字なし
 - 「…」不詳
 - 「X」1または2の事業所に属する数を秘匿としたもの
 - 「△」減少
8. 本書に収録した統計資料について、さらに詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義のある場合には、各表ごとにつけてある各資料出所機関、または、本市企画開発課に照会してください。

自然

1. 市制施行

昭和 29 年 9 月 1 日

勝山町、平泉寺村、村岡村、北谷村、野向村、荒土村、北郷村、鹿谷村、遅羽村の 1 町 8 カ村が合併。

市章の説明



福井、大野、金沢の三方面への発展を三角の各頂点であらわし、丸は和合、三角はどっしりとした安定性を意味し、三角と丸を組み合わせるとしての将来の発展へを意味する。

2. 地 勢

勝山市は、福井県の東北部に位置し、市の中心は福井市の東方約 28 km の地点にあり、東南は大野市西南、南は吉田、坂井、足羽の三郡に、北は石川県に隣接し、市の周辺は大小の山々に囲まれ、その中心部を東南より西北にかけて県下最大河川である九頭竜川の中流に位置し、その流域は勝山盆地を形成しており、市の中心地は商工業の発達した地域となり繊維工業と農業を基幹産業とする水とみどりの豊かな田園都市である。

3. 位 置

東 経	北 緯	標 高		面 積	長 さ			
		最 高	最 低		東	西	南	北
136°23'34"	36°0'13"	m	m	km ²	km		km	
		1,671	75	253.68	23.3		17.0	
136°39'44"	36°9'17"							

4. 土 地

各年 1 月 1 日現在 (単位: km)

年次	地目別面積	田	畑	宅 地	山 林	原 野	牧場その他
61	117.53	20.65	2.14	4.49	85.05	3.76	1.44
62	118.50	20.70	2.08	4.53	85.95	3.75	1.49
63	104.87	19.89	1.66	4.46	74.87	2.64	1.35
元	104.62	19.91	1.64	4.58	74.76	2.37	1.36
2	117.27	20.60	2.01	4.83	84.67	3.53	1.63

資料：税務課調 (課税分のみ)

5. 沿 革

本市には、古く縄文時代から九頭竜川の両河岸段丘に人が住んでいたことが、点在する遺跡によって明らかである。

白鳳時代、泰澄により白山中宮平泉寺が開かれ、白山信仰の一大拠点として全盛時は48社36堂6千坊を誇り、寺を中心に座（同業組合）がつくられ商工業が繁栄し、また、文化も大いに高まり、越前文化の中心的存在として栄えたが、一向宗徒の一揆により一夜にしてその栄華を失った。

その後、柴田氏が一揆を鎮め、城を築きこれを統治した。一揆の勝利へ導いた御立山（通称村岡山）を“勝ち山”と呼んだことから、勝山の地名が起ったといわれ、防備都市としての役割をもつ城下町が形成された。

江戸時代小笠原氏が入封、明治に至るまで藩政が続いた。廃藩置県後機業がぼつ興し、羽二重を中心とする絹織物の製造が盛んになり、さらに昭和初期には人絹織物の導入によって織物立国を形成した。戦後は、設備の近代化、技術革新により高級合繊織物の一大産地として国内外に知られている。

一方、行政の組織は明治の市制町村制により、現市域内に、1町9カ村が誕生、その後猪野瀬村が勝山町に吸収合併され、昭和29年9月1日町村合併法により、勝山町、平泉寺村、村岡村、北谷村、野向村、荒土村、北郷村、鹿谷村、遅羽村の1町8カ村が合併し市制を施行、人口39,043人の勝山市が発足した。

以後、行政の充実、市民の努力によって順調に近代都市化が進展してきているものの、人口は高度経済成長による大都市集中化により次第に減少し、昭和55年の国勢調査人口は30,852人となったが、その後においてはUターン現象などもあって横ばい傾向となり、昭和60年の国勢調査人口は、30,416人となっている。

6. 産 業

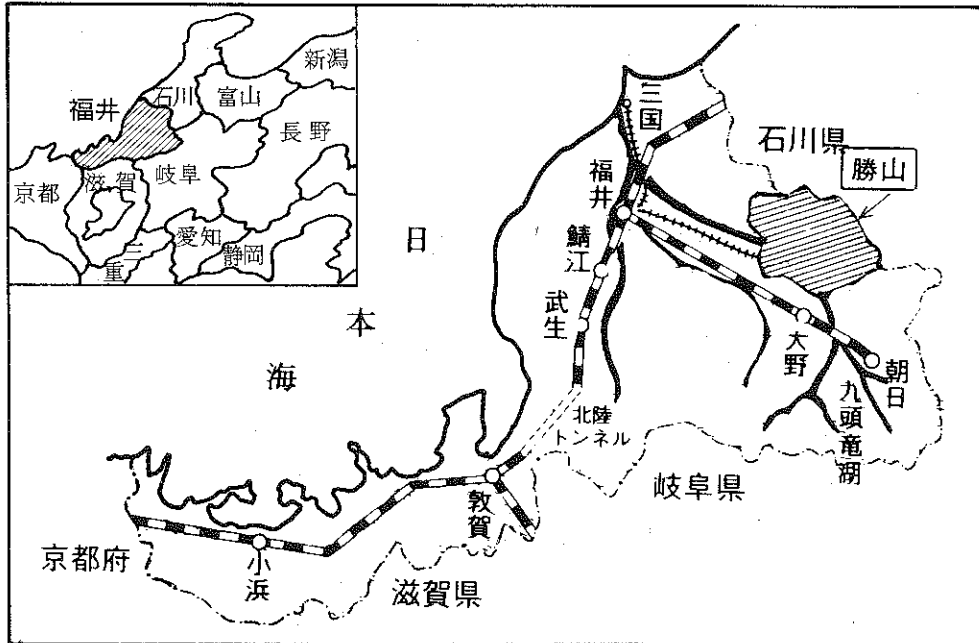
本市の主要産業である織物製造業は、いくたびかの不況に見舞れたにもかかわらず、勝山市民特有のねばり強さと勤勉によって試練を乗り切った。新製品や高付加価値商品の開発を図るなかで、時代に対応した生産体制の整備を進め織物産地として今日に至っている。

農業については、土地改良、ほ場整備事業、農村総合整備モデル事業などの推進により、営農基盤の強化改善が図られ、良質米の生産や里いも、いちご、葉たばこ、スイートコーン、勝山水菜等が特産品として出荷されている。

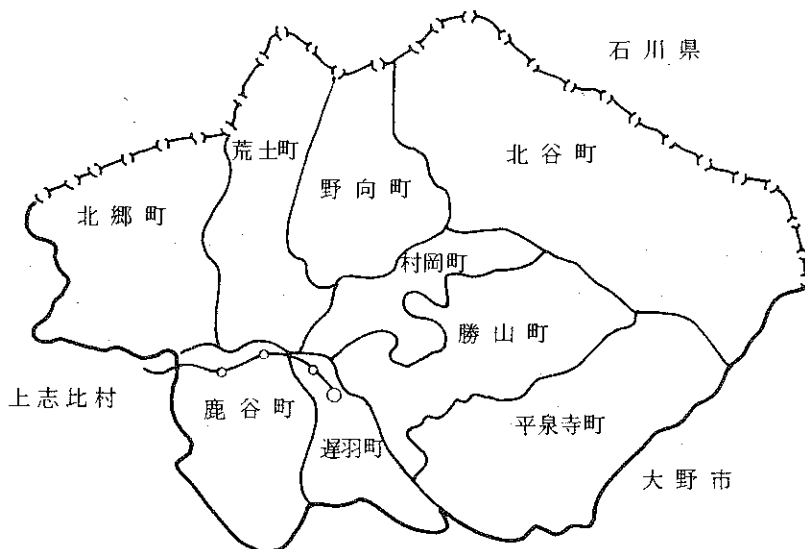
観光面では、1300年の歴史を秘めた平泉寺や千古に輝く越前大仏等有名な観光地があり、全国から多くの観光客が訪れている。現在市の将来を託した法恩寺山、芳野原リゾート開発に着手。西日本有数のスキー場を中心とした一大メッカとして、観光都市を目指している。

この他、近年の積極的な企業誘致により機械工場、自動車部品工場、弱電製造工場、縫製工場等が進出し、市内の雇用も拡大され活力と魅力あふれる都市づくりをめざして着々進展してきている。

位置



7. 面積 (253.68km²)



歴史

8. 勝山市の歴史

西 暦	年 号	主 な 出 来 事
縄文式弥生式文化時代		三室遺跡を初め九頭竜川南北岸地籍から土器石器などが出土する
大和朝時代		越前国管名に大野郡毛野郷あり
683	白鳳 11	泰澄生る 母伊野原の人とし白山中宮平泉寺を開く
706	慶雲 3	白山噴火
1341	興国 2	畑時能 伊知地山にて戦死す
1471	文明 3	蓮如 吉崎に來り教化し、帰依改宗するもの多し
1574	天正 2	一向一揆 村岡山により平泉寺を亡す
1580	天正 8	柴田勝安 袋田村に築城し城下を勝山と改める
1598	慶長 3	大関検地始まる
1601	慶長 6	福井城主松平秀康の領地となり、家臣の林長門が勝山城代となる
1691	元禄 4	勝山城主として小笠原貞信、美濃高須より移封される
1726	享保 11	女神川上流山崩れあり(死者100人余、全壊50戸)
1771	明和 8	勝山領内52ヶ村騒動 勝山領内凶作飢饉し湯命願33ヶ村 当時戸数2,859戸、人口11,560人
1836	天保 7	大飢饉2年続き 餓死者多し
1841	天保 12	読書堂(後の成器堂)創設 天保改革諸禁令出る 大洪水
1869	明治 2	小笠原長守 勝山藩知事に任命される
1871	明治 4	勝山県を廃し福井県となる 福井県を廃し足羽県となる
1872	明治 5	勝山郵便役所創立 学制発布により成器小学校を初め21の小学校創設、区制改正全町村17大区になる
1873	明治 6	足羽県廃し敦賀県となり第2930大区12町78村に企画される
1876	明治 9	敦賀県を廃し石川県26大区に所属される 勝山製糸(工場)創業される
1878	明治 11	大小区を廃し郡に郡長、町村に戸長が置かれる
1881	明治 14	石川、滋賀の2県より若越11郡を分離して福井県となる 大野警察署勝山分署できる
1888	明治 21	製糸業大いに興り、製品を海外に輸出す

西 曆	年 号	主 な 出 来 事
1889	明治 22	町村制実施され勝山町、猪野瀬、平泉寺、村岡、野向、北谷、遅羽、荒土、北郷、鹿谷（1町9ヶ村）となる
1896	明治 29	勝山町大火（罹災戸数1,200余戸）
1897	明治 30	勝山葉タバコ専売所開設す
1904	明治 35	勝山～小舟渡間 勝山～大野間に乗合馬車開通す
1911	明治 44	勝山町電話開通す 県営産米検査開始
1914	大正 3	福井～勝山～大野間越前電鉄開通す
1915	大正 4	勝山橋架橋
1920	大正 9	第1回国勢調査
1931	昭和 6	猪野瀬村を勝山町に編入
1932	昭和 7	人絹織物業が盛んとなり、工場数69、工員3,000人、生産額1,300万円に達す
1942	昭和 17	私立勝山精華高等女学校設立
1947	昭和 22	公職選挙法施行により公選町長となる（初代 山内謙）
1948	昭和 23	勝山高等学校開校
1949	昭和 24	勝山商工会創立
1950	昭和 25	勝山中学校及び成器南小学校新築落成
1954	昭和 29	1町8ヶ村合併し勝山市発足す（初代市長 山内継喜）
1956	昭和 31	雁が原スキー場開設 財政再建団体の指定うく
1957	昭和 32	北部中学校開校す 原山スキー場開設
1958	昭和 33	新市庁舎落成
1959	昭和 34	伊勢湾台風猛威ふるう 損害5億円
1961	昭和 36	市消防本部、市消防署設置 第2室戸台風による被害2億円
1962	昭和 37	白山国定公園が国立公園に昇格 市有林100万本植樹完了 電話自動化
1963	昭和 38	100年来の豪雪におそわれる 被害10億円 勝山橋かけかえ工事完成 勝山病院完成 市上水道建設事業竣工 農業構造改善事業計画地域としての指定及び低開発地域工業開発地区の指定をうける 大選挙区制決議
1964	昭和 39	勝山新大用水完成 市制10周年記念行事実施 勝山市都市計画正式にきまる
1965	昭和 40	市農協誕生 市農業センター完成 緊急道路整備3ヶ年計画に着手

西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1966	昭和 41	40.9 三大風水害当市をおそう 被害総額 18 億円 交通安全都市宣言及び青少年愛護都市宣言 福井～勝山線県道舗装完成 新住居表示実施
1967	昭和 42	中部中学校普通校舎完成 市民会館落成
1968	昭和 43	第 23 回国民体育大会 勝山市で 4 種目開催 財政再建団体の指定をうく
1969	昭和 44	市荒川大橋完成
1970	昭和 45	下荒井橋完成
1971	昭和 46	雇用促進住宅、勤労青少年体育センター、老人センター完成 大野・勝山地区広域市町村圏計画きまる
1972	昭和 47	国道 157 号線新谷トンネル開通
1973	昭和 48	勝山市総合振興計画きまる
1974	昭和 49	南部中学校開校（中学校統合計画完了） 京福電鉄越前本線 勝山～大野間廃線 市政 20 周年記念行事
1975	昭和 50	昭和 50 年成器西小学校が旧勝山中跡へ移転 財政再建計画 5 年短縮して完了 勝山市名誉市民条例制定
1976	昭和 51	教育福祉会館落成 名誉市民第 1 号多田清氏誕生 多田育英基金設立 中央公園完成 市公共下水道事業着手
1977	昭和 52	農村総合整備事業着手 農協カントリーエレベーター完成（伊波）
1978	昭和 53	市庭球場完成 市弓道場完成 勝山・上志比衛生センター完成
1979	昭和 54	長山公園グラウンド夜間照明施設完成 北児童センター完成 一般国道 157 号（勝山国道）開通
1980	昭和 55	東山いこいの森完成 農協カントリーエレベーター完成（岡横江）
1981	昭和 56	56 豪雪におそわれる 国道 416 号昇格きまる 勝山市新総合振興計画基本構想の策定 浄化センターの着工 消防本部、消防署発足 20 周年記念行事 東従貫線長山トンネル着工 商工会議所創立 30 周年記念行事 南児童センター完成

西 曆	年 号	主 な 出 来 事
1982	昭和 57	<p>2市1村の連携による奥越青少年愛護センターを設置</p> <p>越前大仏起工式</p> <p>北部中学校校舎改築</p> <p>遅羽農村環境改善センター落成</p> <p>西児童センター完成</p> <p>遅羽農村環境改善センター完成</p> <p>村岡小学校校舎増改築</p> <p>勤労婦人センター完成</p>
1983	昭和 58	<p>勝山海洋センター完成</p> <p>林業者健康トレーニングセンター完成</p> <p>勝山浄化センター定礎式</p> <p>越前大仏・大仏殿上棟式</p> <p>越前大仏・五重塔・九龍壁起工式</p> <p>クリーンセンター起工式</p>
1984	昭和 59	<p>市営住宅本町団地完成</p> <p>南保育所完成</p> <p>野向小学校校舎完成</p> <p>長山トンネル開通</p> <p>雁ヶ原青少年旅行村開設</p> <p>越前大仏大門・中門・回廊起工式</p> <p>市制30周年記念</p> <p>奥越地場産業振興センター起工式</p> <p>大野・勝山広域農道起工式</p> <p>国道416号バイパス伊波～滝波間開通</p> <p>成器西小学校大規模修繕</p>
1985	昭和 60	<p>克雪センター完成</p> <p>勝山浄化センター通水式</p> <p>荒土小学校校舎完成</p> <p>奥越地場産業振興センター竣工式</p> <p>越前大仏五重塔上棟式</p> <p>クリーンセンター火入れ式</p> <p>奥越花卉集出荷場竣工式</p>
1986	昭和 61	<p>温泉ボーリング調査起工式(村岡町浄土寺地係)</p> <p>全市ゴミ収集開始</p> <p>農業共済事業奥越で広域化</p> <p>国道157号谷トンネル付近で土石流発生</p>

西 歴	年 号	主 な 出 来 事
1986	昭和 61	北郷児童センター落成 国が選ぶ水辺環境100選に「弁天緑地」 日本の道100選に「中宮平泉寺参道」 林道河合線完成 克雪センター除雪機械格納庫完成
1987	昭和 62	特養老人ホーム「さくら荘」落成 越前大仏開眼、落慶法要 勝山市日中友好協会設立 村岡小第二体育館落成
1988	昭和 63	北部中体育館落成 さくら荘ダイ・サービスセンター落成 鹿谷児童センター落成 農協会館新館落成 北谷町で1億2千万年前の肉食恐竜の化石発見 広域基幹林道「法恩寺線」全線開通 勝山商工会館新築落成
1989	平成 元	勝山南高校開校式 (社)シルバー人材センター発足 一般廃棄物(不燃物)最終処分場「グリーンヒル上野」完成 「平泉寺坊院跡」発掘調査開始

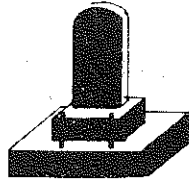
市民生活

出生



月 26.3 人

死亡



月 20.0 人

転入



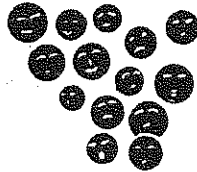
月 43.8 人

転出



月 61.8 人

人口密度



121.0 人

結婚



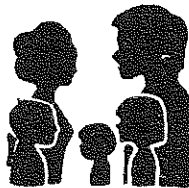
月 12.8 組

離婚



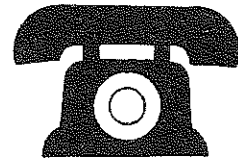
月 1.8 組

家族



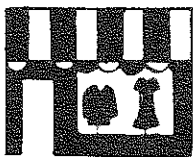
1 世帯に 4.0 人

電話



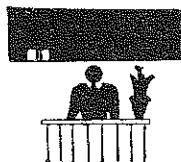
1 世帯に 1.3 台

商店



13.5 世帯に 1 店

教員




小学生 18.6 人に 1 人
中学生 18.4 人に 1 人

市職員




市民 92.2 人に 1 人

消防職員



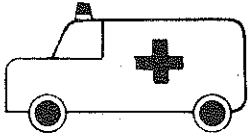
市民 930.3 人に 1 人

医 師




市民 714.0 人に 1 人

救急車出動




月 30.3 件

乗 用 車



1.0 世帯に 1 台

交通事故



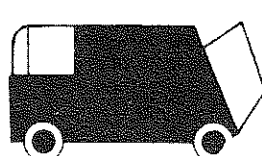
月 8.3 件

火 災



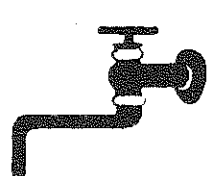
37 日に 1 件

ゴミの収集量



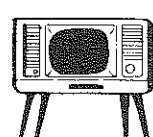
1 世帯 1 日当り 1.9 kg

上 水 道



1 人当り 1 日の使用量
0.25 m³

テ レ ビ




1 世帯に 1 台

市 税



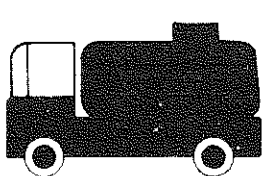
市民 1 人当り 176.418 円

市の予算



一般会計歳出
市民 1 人当り 359,417 円

し尿収集量



1 世帯 1 日当り 3.4 ℓ

気 象

9. 気象の概況

(単位：℃、mm、時間、cm)

要素		月												年	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
気	日最高の平均	8.6	8.5	11.3	19.0	22.0	24.7	28.7	30.1	26.4	20.3	15.7	8.1	18.6	
	日最低の平均	1.0	1.1	2.1	6.5	11.5	15.6	20.3	21.4	17.9	9.5	6.4	0.4	9.5	
	平均	4.4	4.6	6.6	12.6	16.6	20.1	24.1	25.2	21.6	14.4	10.5	4.0	13.7	
	最高の極	14.7	15.4	17.7	26.5	27.7	31.5	33.9	34.1	31.9	24.4	24.8	15.6	34.1	
温	同上起日	11	27	4	21	31	4	28	3	8	2	5	7	8/3	
	最低の極	-4.8	-2.2	-2.2	0.3	6.3	11.0	15.9	17.1	10.3	3.0	0.2	-3.7	-4.8	
℃	同上起日	30	15	2	2	16	12	1	29*	30	24	26	2	1/30	
	日数	日最高 ≥25℃	—	—	—	2	6	13	23	31	20	—	—	—	95
		日最低 <0℃	16	14	6	—	—	—	—	—	—	—	—	8	44
降水量	月量	222	227	146	144	116	168	377	166	521	69	270	222	2648	
	最大日量	41	36	28	36	21	54	81	40	92	12	54	42	92	
	同上起日	27	16	4	16*	11	16	20	27	19	16	30	30	9/19	
	日数	≥1mm	20	18	21	13	15	12	13	11	18	14	14	18	187
		≥10mm	8	10	6	4	4	6	9	6	11	2	7	9	82
≥30mm		2	1	—	2	—	1	4	2	7	—	5	3	27	
積雪の深さ cm	最深積雪	35	19	—	—	—	—	—	—	—	—	9	18	35	
	同上起日	29	4	—	—	—	—	—	—	—	—	30	1	1/29	
	積雪日数	6	8	—	—	—	—	—	—	—	—	2	12	28	
	降雪の深さ合計	42	32	—	—	—	—	—	—	—	—	21	31	126	
	最深日降雪	27	11	—	—	—	—	—	—	—	—	12	11	27	
太陽電池式日照 0.1 h	日照時間	88.1	89.6	109.9	182.0	142.1	106.9	129.7	161.0	102.1	151.0	101.5	85.3	1498.2	
	不照日数	10	10	5	4	10	8	8	5	9	4	5	6	84	
風 0.1 m/s	最大風速	8	9	9	10	9	8	8	7	7	6	7	6	10	
	同上風向	SSW	S	S	S	S	S	S	S	S	NNE	S	N	S	
	起日	23	28	3	27	20	15*	26	30*	17	29	6	15*	4/27	

資料：福井地方気象台

- (注) 1. 気温は毎正時の値、降積雪の深さは午前9時。
 2. 風向16方位で、Nは北、Sは南、Eは東、Wは西。
 3. 数字の右に*がついているのは、同一値が2回以上あるもの。
 4. 地域気象観測システム (AMeDAS) による観測の結果を記載したものです。

10. 過去の気象最高（低）記録

(単位：℃、mm、cm)

区 分	記 録	記 録 年 月 日	備 考 (期間)
最 高 気 温 (極)	37.8℃	1960年 8 月 2 日	1912年～1989年
最 低 気 温 (極)	-14.7℃	1913年 2 月 12 日	1912年～1989年
日 最 大 降 水 量	232mm	1965年 9 月 14 日	1899年～1989年
最 深 積 雪	325cm	1963年 1 月 31 日	1913年～1989年
日 最 大 降 雪 深	100cm	1980年 12 月 28 日	1946年～1989年
日 最 大 風 速	14m/S 南南東	1984年 9 月 29 日	1979年～1988年

資料：福井地方気象台

11. 年別最深積雪

(単位：cm)

年	積 雪	起 日	年	積 雪	起 日
昭和47年	53	12月 9 日	昭和56年	270	1 月 15 日
48	27	1 12	57	51	2 10
49	146	2 14	58	140	2 21
50	105	1 20	59	165	2 9
51	120	1 24	60	142	12 31
52	—	—	61	158	1 12
53	110	2 4	62	97	3 1
54	55	1 16	63	76	2 10
55	165	2 17	平成元年	35	1 29

資料：福井地方気象台

12. 月別平均気温・降水量の準平年値

(単位：℃、mm)

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平 均 気 温	0.7	0.9	4.3	11.6	16.9	21.1	24.1	25.9	21.1	14.9	9.4	4.0	12.9
最 高 気 温 平 均	3.8	4.5	9.2	17.5	22.8	26.2	28.8	31.1	26.2	20.6	14.6	8.1	17.8
最 低 気 温 平 均	-2.4	-2.6	-0.2	5.8	11.3	16.7	20.2	21.6	16.9	10.1	4.9	0.4	8.6
降 水 量	282.9	223.4	158.8	153.7	177.8	207.1	343.4	140.9	201.0	164.6	189.6	288.6	256.5

資料：福井地方気象台

- (注) 1. 平均気温は毎正時の24回平均。
 2. 最高気温・最低気温は毎正時の値。
 3. 統計期間は1979年から1988年

世帯と人口

13. 世帯数と人口

各年10月1日現在（単位：人）

種 別 年 次	世 帯 数	人				1世帯 当り人口	人口密度 平方(軒)
		総 数	男	女	女百人に 対する男		
大 正 9 年 〔第1回国勢調査〕	5,862	28,852	13,923	14,929	93.3	4.9	113.7
" 14 年 〔第2回国勢調査〕	5,777	28,381	13,909	14,472	96.1	4.9	111.9
昭 和 5 年 〔第3回国勢調査〕	—	29,092	14,284	14,808	96.5	—	114.7
" 10 年 〔第4回国勢調査〕	—	31,945	15,658	16,287	96.1	—	125.9
" 15 年 〔第5回国勢調査〕	6,333	31,404	15,341	16,063	95.5	5.0	123.8
" 22 年 〔第6回国勢調査〕	—	37,485	17,622	19,863	88.7	—	147.8
" 25 年 〔第7回国勢調査〕	7,598	38,962	18,502	20,460	90.4	5.1	153.6
" 30 年 〔第8回国勢調査〕	7,452	37,556	17,727	19,829	89.4	5.0	148.0
" 35 年 〔第9回国勢調査〕	7,584	36,531	16,989	19,542	86.9	4.8	144.0
" 40 年 〔第10回国勢調査〕	7,473	34,828	16,248	18,580	87.4	4.7	137.3
" 43 年 〔推 計 人 口〕	7,258	33,284	15,644	17,640	88.7	4.6	131.2
" 44 年 〔推 計 人 口〕	7,154	32,946	15,506	17,440	88.9	4.6	129.9
" 45 年 〔第11回国勢調査〕	7,532	32,691	15,417	17,274	89.2	4.3	128.9
" 46 年 〔推 計 人 口〕	7,585	32,218	15,222	16,996	89.6	4.2	127.0
" 47 年 〔推 計 人 口〕	7,595	32,679	15,679	17,000	92.2	4.3	128.8
" 48 年 〔推 計 人 口〕	7,638	32,478	15,643	16,835	92.9	4.3	128.0
" 49 年 〔推 計 人 口〕	7,718	31,321	14,941	16,380	91.2	4.1	123.5
" 50 年 〔第12回国勢調査〕	7,652	31,025	14,929	16,096	92.7	4.1	122.3
" 51 年 〔推 計 人 口〕	7,628	30,913	14,940	15,973	93.5	4.1	121.9
" 52 年 〔推 計 人 口〕	7,644	30,717	14,886	15,831	94.0	4.0	121.1
" 53 年 〔推 計 人 口〕	7,657	30,539	14,795	15,744	94.0	4.0	120.4

種別 年次	世帯数	人 口				1世帯 当り人口	人口密度 平方(軒)
		総数	男	女	女百人に 対する男		
昭和54年 〔推計人口〕	7,675	30,519	14,799	15,720	94.1	4.0	120.3
"55年 〔第13回国勢調査〕	7,731	30,852	14,962	15,890	94.2	4.0	121.6
"56年 〔推計人口〕	7,747	30,720	14,885	15,835	94.0	4.0	121.1
"57年 〔推計人口〕	7,762	30,531	14,775	15,756	93.8	3.9	120.4
"58年 〔推計人口〕	7,760	30,507	14,747	15,760	93.6	3.9	120.3
"59年 〔推計人口〕	7,766	30,463	14,730	15,733	93.6	3.9	120.1
"60年 〔第14回国勢調査〕	7,718	30,416	14,715	15,701	93.7	3.9	119.9
"61年 〔推計人口〕	7,695	30,324	14,629	15,695	93.2	3.9	119.5
"62年 〔推計人口〕	7,702	30,274	14,610	15,664	93.3	3.9	119.3
"63年 〔推計人口〕	7,687	30,227	14,565	15,663	93.1	3.9	119.2
平成元年 〔推計人口〕	7,688	30,112	14,514	15,598	93.1	3.9	118.7
平成2年4月1日 〔住民基本台帳〕	7,722	30,701	14,893	15,808	94.2	4.0	121.0

資料：国勢調査・福井県情報統計課・「福井県の推計人口」

(注) 1. 2年4月の数は市民課の住民基本台帳によるもので、推計人口の発表があり次第修正する。

2. 推計人口＝常住〔国勢調査〕人口＋〔出生－死亡〕＋〔転入－転出〕

14. 地区別世帯数及び人口

昭和60年10月1日現在

区分 地域	世帯数	人 口			1世帯当り 人 口
		総数	男	女	
総数	7,718	30,416	14,715	15,701	3.9
勝山	3,962	14,625	7,027	7,598	3.7
平泉寺	330	1,595	764	831	4.8
村岡	1,127	4,441	2,171	2,270	3.9
北谷	129	339	165	174	2.6
野向	253	1,101	535	566	4.4
荒土	513	2,342	1,133	1,209	4.6
北郷	544	2,378	1,153	1,225	4.4
鹿谷	601	2,464	1,208	1,256	4.1
遅羽	259	1,131	559	572	4.4

資料：国勢調査

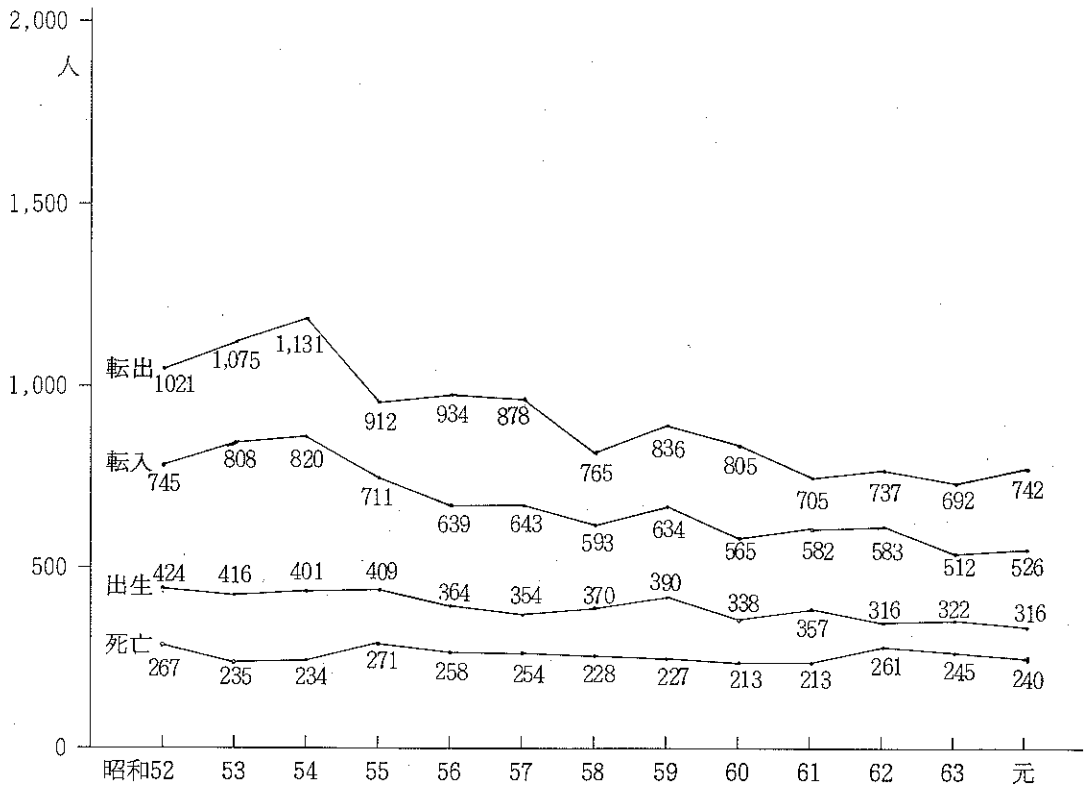
15. 最近10ヶ年の人口動態

各年4月1日現在（単位：人）

区分 年次	自然動態			社会動態			自然動態 と社会動 態の増減	婚 姻	離 婚
	出 生	死 亡	増 減	転 入	転 出	増 減			
昭和55年	409	271	138	711	912	△ 201	△ 63	197	25
昭和56年	364	258	106	639	934	△ 295	△ 189	195	31
昭和57年	354	254	100	643	878	△ 235	△ 135	238	31
昭和58年	370	228	142	593	765	△ 172	△ 30	157	22
昭和59年	390	227	163	634	836	△ 202	△ 39	165	23
昭和60年	338	213	125	565	805	△ 240	△ 115	155	27
昭和61年	357	213	144	582	705	△ 123	21	156	26
昭和62年	316	261	55	583	737	△ 154	△ 99	152	18
昭和63年	322	245	77	512	692	△ 180	△ 103	139	11
平成元年	316	240	76	526	742	△ 216	△ 140	153	22

資料：市民課

16. 人口動態の推移



17. 年令（5歳階級）別人口

各年10月1日現在（単位：人）

年 令	昭 和 50 年			昭 和 55 年			昭 和 60 年		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	31,025	14,929	16,096	30,852	14,962	15,890	30,416	14,715	15,701
0～4才	2,419	1,256	1,163	2,094	1,064	1,030	1,851	956	895
5～9	2,096	1,076	1,020	2,436	1,251	1,185	2,116	1,074	1,042
10～14	2,460	1,271	1,189	2,111	1,074	1,037	2,424	1,260	1,164
15～19	2,446	1,229	1,217	2,048	1,046	1,002	1,744	871	873
20～24	2,028	934	1,094	1,619	792	827	1,447	671	776
25～29	2,362	1,223	1,139	2,219	1,137	1,082	1,743	888	855
30～34	1,846	935	911	2,422	1,292	1,130	2,224	1,134	1,090
35～39	1,950	922	1,028	1,865	937	928	2,372	1,255	1,117
40～44	2,328	1,122	1,206	1,934	920	1,014	1,821	909	912
45～49	2,548	1,235	1,313	2,261	1,090	1,171	1,898	904	994
50～54	1,973	844	1,129	2,501	1,221	1,280	2,235	1,076	1,159
55～59	1,659	729	930	1,925	826	1,099	2,380	1,156	1,224
60～64	1,547	679	868	1,553	675	878	1,843	774	1,069
65～69	1,292	594	698	1,404	597	807	1,443	625	818
70～74	978	452	526	1,108	497	611	1,234	508	726
75～79	617	275	342	750	320	430	892	384	508
80～84	329	110	219	395	166	229	483	182	301
85～89	121	37	84	166	50	116	203	71	132
90才以上	26	6	20	41	7	34	63	17	46

資料：国勢調査

18. 産業分類別・従業上の地位別就業者

各年10月1日現在（単位：人）

産業分類	昭和55年	昭和60年					
		総数	雇用者	役員	雇人の ある業主	雇人の ない業主	家族 従業者
総数	17,816	16,992	11,061	419	524	2,584	2,403
第1次産業	2,636	2,342	72	—	18	1,182	1,069
農業	2,564	2,283	28	—	17	1,170	1,067
林業・狩猟業	63	57	43	—	1	11	2
漁業・水産業	9	2	1	—	—	1	—
第2次産業	8,875	8,059	6,299	264	278	594	624
鉱業	45	35	32	—	1	—	2
建設業	1,868	1,871	1,413	75	135	130	118
製造業	6,962	6,153	4,854	189	142	464	504
第3次産業	6,300	6,586	4,685	155	228	808	710
卸売・小売業	2,414	2,492	1,241	71	145	492	543
金融・保険業	309	290	268	11	2	5	4
不動産業	11	14	7	4	—	3	—
運輸・通信業	646	708	659	19	6	18	6
電気・ガス・水道業	120	114	114	—	—	—	—
サービス業	2,366	2,556	1,984	50	75	290	157
公務	434	412	412	—	—	—	—
分類不能の産業	5	5	5	—	—	—	—

資料：国勢調査

19. 人口集中地区【D1D】

各年10月1日現在（単位：人、km²）

年次	人口	面積	人口密度（1km ² あたり）
昭和40年	12,543	1.3	9,648
" 45年	13,606	1.5	9,071
" 50年	13,337	2.5	5,335
" 55年	12,820	2.4	5,342
" 60年	12,326	2.6	4,741

資料：国勢調査

20. 通勤・通学別流出口〔15歳以上〕

昭和60年10月1日現在（単位：人）

通勤・通学地	勝山市から他市町村へ		
	総数	就業者	通学
〔A〕 県内他市町村への通勤、通学者	3,212	2,953	259
福井市	1,990	1,828	162
敦賀市	10	10	—
武生市	18	16	2
大野市	741	650	91
鯖江市	37	36	1
松岡町	79	78	1
永平寺町	112	112	—
上志比村	57	57	—
丸岡町	64	62	2
その他の市町村へ	104	104	—
〔B〕 県外への通勤、通学者	127	124	3
石川県へ	106	103	3
その他の都道府県へ	21	21	—
合　　計〔A+B〕	3,339	3,077	262

資料：国勢調査

21. 通勤・通学別流入人口〔15歳以上〕

昭和60年10月1日現在（単位：人）

通勤・通学地	他市町村から勝山市へ		
	総数	就業者	通学
〔A〕 県内他市町村より通勤、通学者	1,400	1,149	251
福井市	174	174	—
武生市	16	12	4
大野市	806	688	118
松岡町	27	25	2
永平寺町	72	31	41
上志比村	173	95	78
その他の市町村より	132	124	8
〔B〕 県外通勤・通学者	29	29	—
合　　計〔A+B〕	1,429	1,178	251

資料：国勢調査

22. 昼間人口

各年10月1日現在（単位：人）

年次	常住人口 (国調人口)	流入人口			流出人口			昼間人口
		総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	
昭和45年	32,691	815	640	175	2,166	1,733	433	31,340
50	31,025	944	739	205	2,757	2,259	498	29,212
55	30,852	1,241	975	266	2,971	2,659	312	29,122
60	30,416	1,429	1,178	251	3,339	3,077	262	28,506

資料：国勢調査

行 政

23. 歴代市長

順 位	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
1	山 内 継 喜	昭和29. 10. 15	昭和33. 10. 10
2	"	昭和33. 10. 16	昭和37. 10. 14
3	山 内 讓	昭和37. 10. 15	昭和41. 10. 14
4	"	昭和41. 10. 15	昭和45. 10. 14
5	高 野 春 三	昭和45. 10. 15	昭和49. 10. 14
6	"	昭和49. 10. 15	昭和51. 11. 17
7	池 田 勤 也	昭和51. 12. 26	昭和55. 12. 25
8	"	昭和55. 12. 26	昭和59. 12. 25
9	"	昭和59. 12. 26	昭和63. 12. 25
10	今 井 三右衛門	昭和63. 12. 26	現 在

資料：秘書広報課

24. 歴代助役

順 位	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
1	光 明 正 道	昭和30. 11. 8	昭和34. 11. 7
2	"	昭和34. 11. 8	昭和37. 10. 13
3	皿 澤 徳 志	昭和39. 3. 28	昭和43. 3. 27
4	"	昭和43. 3. 28	昭和47. 3. 27
5	池 田 勤 也	昭和47. 6. 24	昭和51. 6. 23
6	"	昭和51. 6. 24	昭和51. 12. 16
7	鳥 山 忠 昌	昭和52. 1. 24	昭和56. 1. 23
8	"	昭和56. 1. 24	昭和60. 1. 23
9	"	昭和60. 1. 26	平成元. 1. 25
10	山 本 隆 治	平成元. 4. 1	現 在

資料：秘書広報課

25. 歴代収入役

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
1	豊島和助	昭和30. 1. 1	昭和33. 12. 31
2	"	昭和34. 1. 1	昭和37. 12. 31
3	梅田 薫	昭和38. 4. 10	昭和42. 4. 9
4	"	昭和42. 4. 10	昭和46. 4. 9
5	笠川 馨	昭和46. 4. 10	昭和50. 4. 9
6	"	昭和50. 4. 10	昭和54. 4. 9
7	"	昭和54. 4. 10	昭和58. 4. 9
8	竹内 仁	昭和58. 10. 1	昭和62. 9. 30
9	"	昭和62. 10. 1	現在

資料：秘書広報課

26. 市職員数

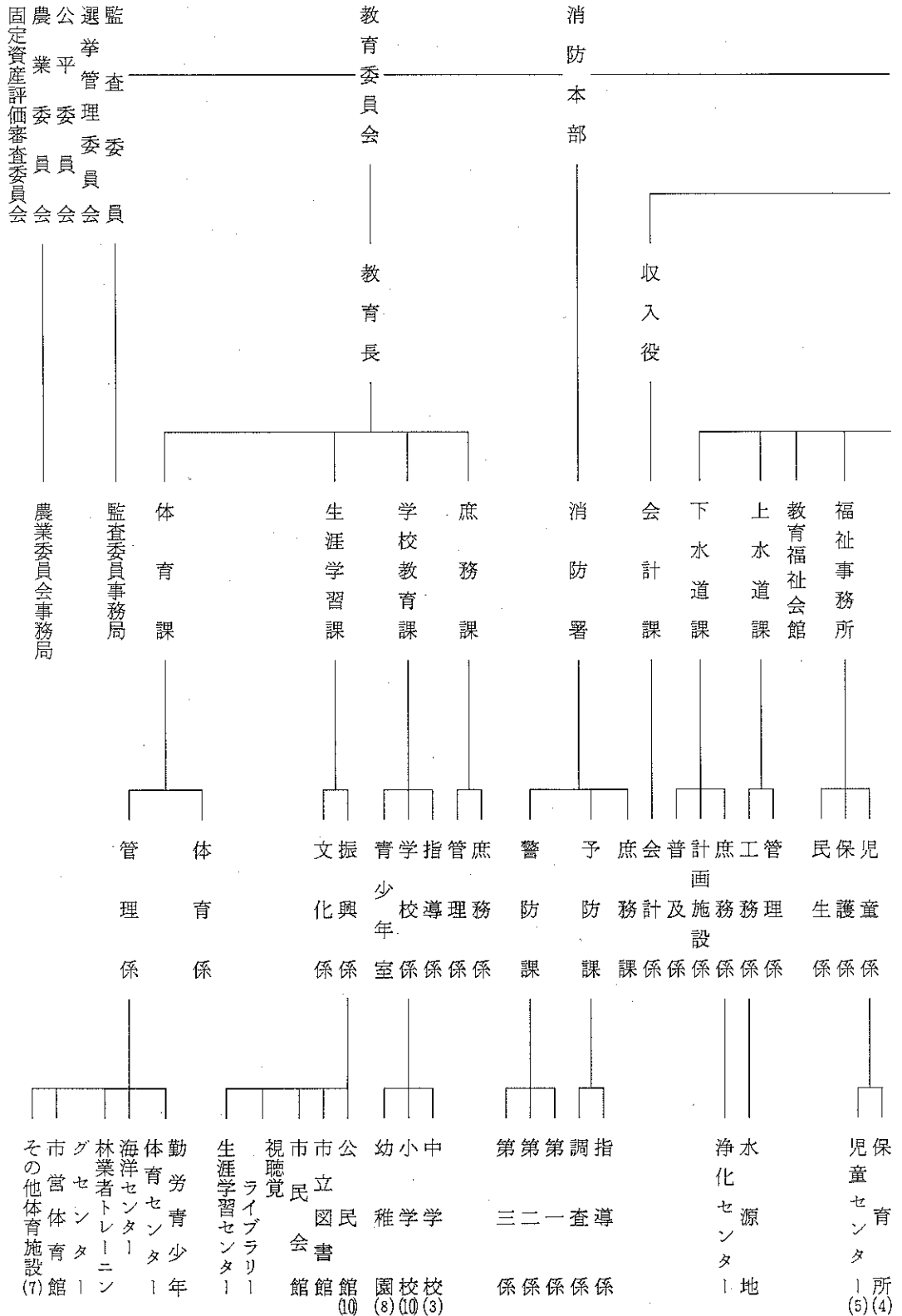
平成2年5月1日現在（単位：人）

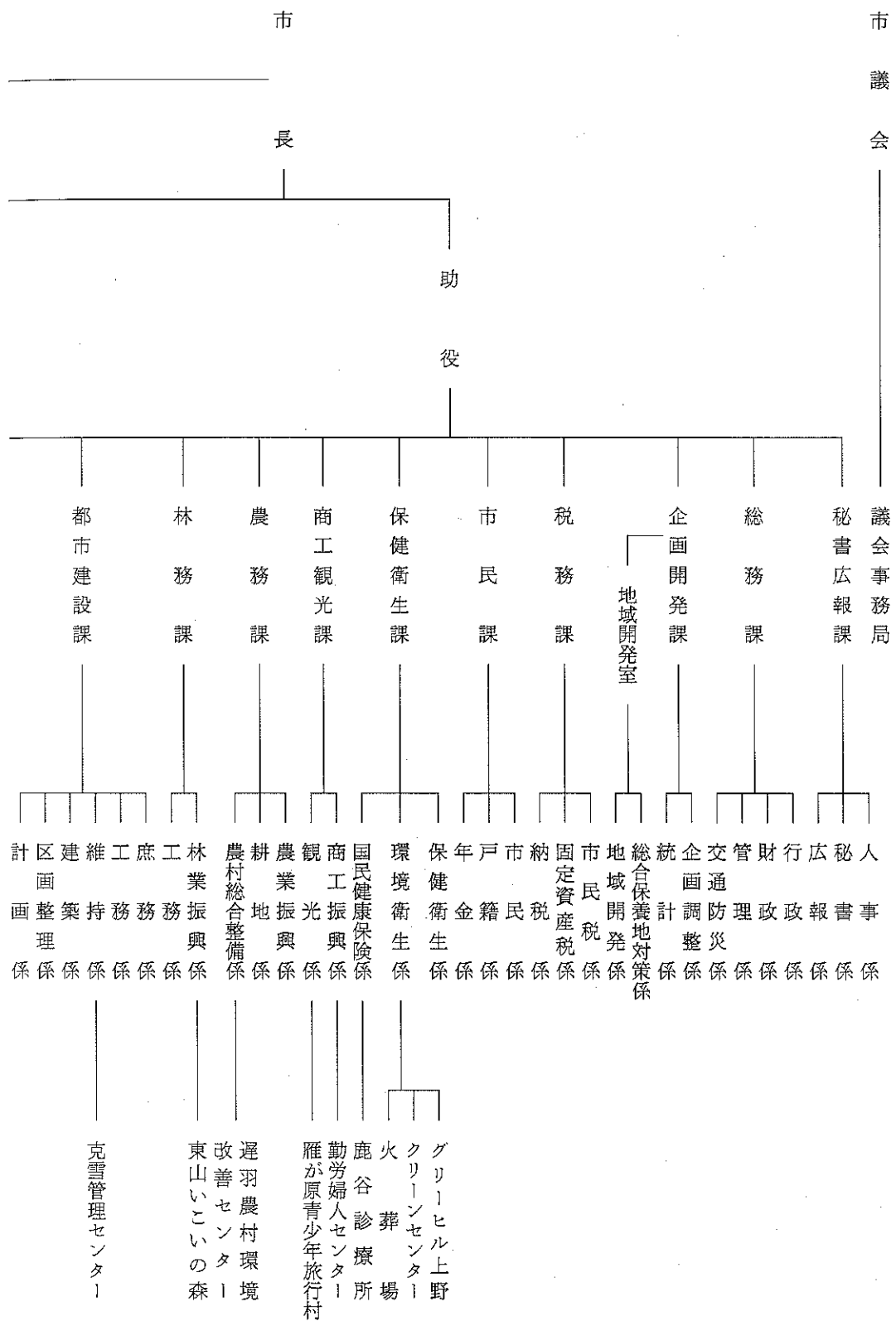
区分	職員数			一般行政職員		技能労務職員		その他の職員	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	366	224	142	170	47	21	35	33	60
市長の事務部局	240	151	89	137	39	14	8	—	42
議会の事務部局	4	3	1	3	1	—	—	—	—
監査委員の事務部局	2	1	1	1	1	—	—	—	—
教育委員会の事務部局	87	36	51	29	6	7	27	—	18
消防長の事務部局	33	33	—	—	—	—	—	33	—

資料：秘書広報課

保母36人、教諭18人、保健婦3人、看護婦3人、消防33人はその他の職員に含む。

27. 勝山市行政機構図





28. 最近の選挙投票状況

施行年月日	種 別	当 日 有 権 者 数 (人)		
		計	男	女
昭和49. 9. 22	勝山市長・市議会議員補欠選挙	22,045	10,352	11,693
昭和50. 4. 13	福井県知事・県議会議員選挙	22,163	10,406	11,757
昭和50. 8. 10	勝山市議会議員選挙	22,067	10,378	11,689
昭和51. 12. 5	衆議院議員総選挙	22,368	10,583	11,785
昭和52. 7. 10	参議院議員通常選挙	22,333	10,585	11,748
昭和54. 4. 8	福井県知事・県議会議員選挙	22,461	10,706	11,755
昭和54. 8. 5	勝山市議会議員選挙	22,447	10,732	11,715
昭和54. 10. 7	衆議院議員総選挙	22,546	10,782	11,764
昭和55. 6. 22	衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙	22,610	10,825	11,785
昭和55. 11. 30	勝山市市長選挙	22,506	10,774	11,732
昭和58. 4. 10	福井県知事・県議会議員選挙	22,561	10,784	11,777
昭和58. 6. 26	参議院議員通常選挙	22,655	10,821	11,834
昭和58. 8. 7	勝山市議会議員選挙	22,561	10,780	11,781
昭和58. 12. 18	衆議院議員総選挙	22,694	10,839	11,855
昭和59. 11. 25	勝山市市長選挙	22,581	10,794	11,787
昭和61. 7. 6	衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙	22,696	10,819	11,877
昭和62. 4. 12	福井県知事・県議会議員選挙	22,677	10,786	11,891
昭和62. 8. 2	勝山市議会議員選挙	22,594	10,737	11,857
昭和63. 11. 27	勝山市長・市議会議員補欠選挙	22,626	10,758	11,868
平成元. 2. 18	衆議院議員総選挙	22,707	10,784	11,923

29. 地区別基本選挙人名簿登録者数

		総 計	勝 山	猪 野 瀬	平 泉 寺	村 岡
登 録 者 数	計	22,774	9,609	1,231	1,147	3,358
	男	10,819	4,538	585	549	1,593
	女	11,955	5,071	646	598	1,765

※猪野瀬には岡横江を含みます。

(単位：人、%)

当日投票者数 (人)			投票率 (%)		
計	男	女	計	男	女
19,793	9,201	10,592	89.78	88.88	90.58
9,928	4,772	5,156	44.80	45.80	43.85
20,562	9,508	11,054	93.18	91.62	94.57
19,619	9,290	10,329	87.71	87.78	87.65
18,598	8,839	9,759	83.28	83.50	83.07
知事 16,585	7,962	8,623	73.84	74.37	73.36
県議 16,583	7,962	8,621	73.83	74.37	73.34
20,733	9,825	10,908	92.36	91.55	93.11
18,255	8,705	9,550	80.97	80.74	81.18
衆 19,946	9,570	10,376	88.22	88.41	88.04
参 19,944	9,569	10,375	88.21	88.40	88.04
13,208	6,286	6,922	58.69	58.34	59.00
16,433	7,926	8,507	72.84	73.50	72.23
16,246	7,820	8,426	71.71	72.27	71.20
20,809	9,865	10,944	92.23	91.51	92.90
18,604	8,925	9,679	81.98	82.34	81.64
20,377	9,620	10,757	90.24	89.12	91.26
衆 19,258	9,210	10,048	84.85	85.13	84.60
参 19,251	9,208	10,043	84.82	85.11	84.56
知事 19,285	9,121	10,164	84.56	85.48	85.04
県議 19,287	9,121	10,166	84.56	85.49	85.05
20,941	9,862	11,079	92.68	91.85	93.44
市長 16,724	7,916	8,808	73.91	73.58	74.22
市議補 16,715	7,908	8,807	73.88	73.51	74.21
19,551	9,224	10,327	86.10	85.53	86.61

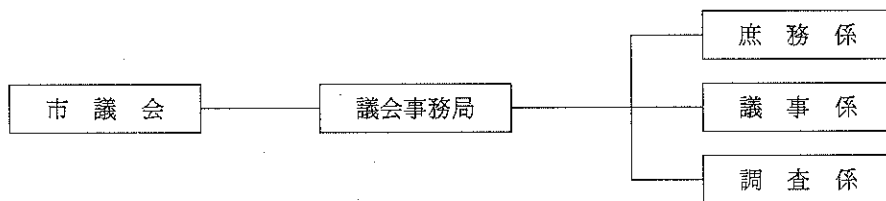
資料：選挙管理委員会

平成元年9月2日現在 (単位：人)

	北 谷	野 向	荒 土	北 郷	鹿 谷	遅 羽
	330	799	1,785	1,781	1,894	840
	146	388	860	858	907	395
	184	411	925	923	987	445

資料：選挙管理委員会

30. 市議会の機構



31. 議会活動状況

(1) 本会議の状況

平成元年1月～12月

区 分	回 数	会 期 日 数	本 会 議 日 数
定 例 会	4	51	19
臨 時 会	4	4	4

資料：議会事務局

(2) 委員会の状況

各年1月～12月

委員会名	常 任 委 員 会				特 別 委 員 会						
	総 務	建 設	産 業 経 済	教 育 民 生	決 算	全 員 審 査	下 水 道	地 域 産 業 振 興 対 策	道 路 交 通 対 策	法 恩 山 リゾ ー ト 開 発 推 進	
開 い た 日 数	60	4	4	4	6	10	10	6	4	1	
	61	4	4	4	4	10	13	4	4	5	
	62	5	7	4	5	7	11	3	4	7	
	63	4	4	4	5	8	8	5	6	6	
	元	7	5	5	5	7	12	4	5	5	4

資料：議会事務局

(3) 委員協議会等の状況

各年1月～12月

年 次	区 分	総 務	建 設	産 業 経 済	教 育 民 生	全 員 協 議 会	議 会 運 営
	開 い た 日 数	60	3	—	1	4	17
61		3	1	1	3	16	9
62		2	—	1	2	14	5
63		1	—	—	1	13	7
元		4	1	—	4	15	10

資料：議会事務局

(4) 付議事件処理状況

平成元年1月～12月

事件数	処理状況	件数	可決 (同意)	否決	修正 議決	認定	承認	継続 審査	審未 議了	撤回
市長 提出	条例案	31	31	—	—	—	—	—	—	—
	予算案	33	33	—	—	—	—	—	—	—
	決算	2	—	—	—	1	—	1	—	—
	契約	3	3	—	—	—	—	—	—	—
	同意案	10	10	—	—	—	—	—	—	—
	専決承認案	14	—	—	—	—	14	—	—	—
	諮問	2	2	—	—	—	—	—	—	—
	その他	23	23	—	—	—	—	—	—	—
議員 提出	条例案	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	会議・規則案	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	意見書案	6	6	—	—	—	—	—	—	—
	決議案	2	2	—	—	—	—	—	—	—
選挙	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
推せん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
常任委員改選	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
決定	資格	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	懲罰	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料：議会事務局

32. 請願陳情処理状況

各年1月～12月

年次	審議結果					
	件数	採択	不採択	審議未了	撤回	継続審査
60	33	21	1	1	1	3
61	31	22	1	3	1	4
62	27	17	—	3	—	7
63	31	21	—	—	—	10
元	62	33	16	4	—	9

資料：議会事務局

33. 歴代の市議会議長と副議長

議 長			副 議 長		
順 位	氏 名	就任年月日	順 位	氏 名	就任年月日
1	山 岸 太之助	昭和29. 9. 13	1	沢田治郎右衛門	昭和29. 9. 13
2	"	30. 9. 2	2	前 川 俣 吉	30. 9. 2
3	中 村 精	34. 4. 9	3	松 山 吉 一	34. 9. 1
4	"	34. 9. 1	4	田 中 奥兵衛	35. 9. 6
5	平 井 彦五郎	35. 9. 6	5	小 林 清 栄	38. 9. 2
6	松 井 伝兵衛	38. 9. 2	6	島 田 實	39. 12. 4
7	田 中 奥兵衛	39. 12. 4	7	埴 山 長右衛門	41. 1. 19
8	河 合 捨 治	41. 1. 19	8	四 谷 与 一	42. 3. 18
9	松 井 伝兵衛	42. 3. 18	9	島 田 慶 雄	42. 9. 4
10	四 谷 与 一	42. 9. 4	10	小 林 廣	44. 12. 15
11	石 田 己代治	46. 9. 2	11	石 倉 清 治	46. 9. 2
12	島 田 實 也	50. 9. 4	12	今 井 三右衛門	48. 9. 29
13	今 井 三右衛門	54. 9. 7	13	西 出 巖	50. 9. 4
14	西 出 巖	58. 9. 5	14	武 内 盛 直	54. 9. 7
15	水 上 晟	60. 9. 20	15	水 上 晟	58. 9. 5
16	西 出 巖	62. 9. 10	16	横 山 定 衛	60. 9. 20
17	武 内 盛 直	元年. 12. 19	17	畔 川 利 通	61. 12. 22
			18	川 村 音 一	62. 9. 10

34. 市議会議員

議席番号	氏 名	所属常任委員会	議席番号	氏 名	所属常任委員会
1	蒲 生 ひさ子	教 育 民 生	13	辻 一 敏	◎総 務
2	岩 見 寿 信	○総 務	14	横 山 定 衛	○建 設
3	北 山 謙 治	◎産 業 経 済	15	乾 吉 一	建 設
4	野 尻 佐太郎	○教 育 民 生	16	廣 田 与三次郎	教 育 民 生
5	嶋 田 政 憲	◎建 設	17	斎 藤 貞 夫	建 設
6	佐々木 隆 也	産 業 経 済	18	畔 川 利 通	総 務
7	竹 内 久 三	教 育 民 生	19	藤 田 直 治	総 務
8	近 藤 栄 治	○産 業 経 済	20	水 上 晟	総 務
9	上 山 留 治	◎教 育 民 生	21	武 内 盛 直	産 業 経 済
10	上 山 弥 栄	総 務	22	西 出 巖	産 業 経 済
11	和 田 雅 弘	教 育 民 生			
12	川 村 音 一	建 設			

(注) ◎印 委員長 ○印 副委員長